

北海道函館養護学校

子ども 一人一人のもっている
よさや個性を 発揮できるようにし
心豊かに たくましく
社会で共に生きる力を育てる



I 高等部の生徒

肢体に何らかの障がいを持つ生徒が在籍しています。
また、肢体以外にも障がいのある生徒が在籍しています。
現在、生徒12名のうち、自力歩行が可能な生徒は1名、
車いすで自走が可能な生徒が2名、9名は移動に介助が必要で
す。



2 高等部の時間割

【時間割（I型）】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
2	作業学習	生活単元学習	自立活動	生活単元学習	音楽
3					
4	自活・日生	自活・日生	自活・日生	自活・日生	自活・日生
	給食	給食	給食	給食	給食
5	学級生単	自立活動 クラブ	学級生単	保健体育	HR
6					

【時間割（Ⅱ型）】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
2	作業学習	生活単元学習	作業学習	生活単元学習	音楽
3					
4	自活・日生	自活・日生	自活・日生	自活・日生	自活・日生
	給食	給食	給食	給食	給食
5	学級生単	自立活動 クラブ	学級生単	保健体育	HR
6					

3 高等部の学習

【日常生活の指導】

- ▶ 日常生活が、充実するような習慣や動作、生活全般の諸活動について学習します。
（例：移動、更衣、排せつ、食事など）
- ▶ 朝の会、帰りの会等の会活動
- ▶ 休み時間、給食前後（手洗い、歯みがき）

帰りの会



給食

【生活単元学習】

▶生活上の課題について必要な知識や技能を、総合的に学習します。

単元例：「買い物学習」

COOPさっぽろで、実際に買い物をするこ
とで、商品を探したり、金銭の受領をしたり、
レジに並ぶ際のマナー等を体験的に学んだり
します。



買い物学習



植物の苗植え

【作業学習】

▶生産的な学習をとおして、将来の職業生活に向けた「働くために必要な力」を学習します。

できあがった作品は、あさひ祭（学校祭）等で展示、販売をします。

サシェの制作



製品販売会

【自立活動】

- ▶生徒の障がいによる学習上又は生活上の困難を、改善、克服するため、計画的に取り組んでいます。
- ▶自立活動教諭の助言を受けながら、学習に取り組んでいます。
- ▶医療機関や訓練機関と連携し、学習の充実を図っています。



【教科別指導】

- ▶教科の指導も行っています。卒業後の生活につなげる力の育成を目指し、基礎的な学習内容だけではなく、実生活に結びつくような学習の工夫をしています。

【教科別指導（音楽）】



【教科の指導（保健体育）】



【訪問教育】

- ▶障がいのため学校に通学して学習することが困難な生徒について、家庭や病院、施設等を教師が訪問し、学習しています。
- ▶授業は週3回（1回＝2時間程度）を目安に実施します。
- ▶年間105回（210時間）訪問しますが、体育祭や高等部（あさひ）祭等では登校し、在校生と一緒に取り組むこともあります。



【給食指導】

「食べる」ことも大切な学習です。「おいしく・楽しく・正しく」を、家庭と協力しながら取り組んでいます（アレルギー食にも対応します）。

【普通食】



【ソフト食】



【ペースト食】



<メニュー> ひじきご飯・さつま汁・大根のそぼろあんかけ・牛乳

4 医療的ケアが必要な生徒

医療的ケアとは、日常生活に必要な
喀痰吸引や経管栄養などの医行為で、
医師が行う治療行為ではなく、
医療的な日常生活援助行為のことです。

高等部に在籍する生徒12名のうち、
在校生5名、訪問生1名、計6名が
医療的ケアの必要な生徒です。



令和6（2024）年度

	小学部	中学部	高等部	訪問教育	合 計
児童生徒数	14	5	11	7	37
医ケア有	5	2	5	5	17

【医療的ケアの内容】

- 胃ろうからの栄養・水分・薬の注入 9名
- 口腔および鼻腔、気管カニューレ内の喀痰吸引 . . . 2名
- 口腔および鼻腔からの喀痰吸引 3名
- 経鼻経管からの栄養・水分・薬の注入 1名
- 導尿 2名

令和6（2024）年度



経鼻経管による
水分・栄養の注入



胃瘻による
水分・栄養の注入



導尿



気管カニューレ



サクション
(痰の吸引)

5 卒業生の進路状況

区分 年度	卒業生	施設等への通所		入所・入院等	その他
		介護系サービス (生活介護等)	就労系サービス (B型・移行 ・地活等)		
～令和元年度	164	84	44	25	11
令和2年度	10	6	3	0	1
令和3年度	3	3	0	0	0
令和4年度	1	1	0	0	0
令和5年度	8	6	0	2	0
令和6年度	4	3	1	0	0
合計	190	103	48	27	12

本校の高等部は、平成3年に開設されました。
進路先では、「生活介護事業所」を利用する卒業生が多いです。



生活介護事業所とは



生活介護事業所とは、障害福祉サービスの「生活介護」のサービスを提供する事業所のことです。「生活介護」とは、常時介護を必要とする障がい者が、主に昼間に施設などで入浴、排泄、食事の介助や創作活動の機会を得ています。



入浴



排泄



食事



創作活動



レクリエーション

6 本校の進路上の課題

「医ケアに対応できる事業所がない！」



「就労系障がい福祉サービス事業所ガイドブック」に掲載されている二市一町のB型事業所は67か所で、生活介護は32か所とB型事業所の半分にも満たない。

その中で、さらに**医療的ケア**に対応できる事業所は、函館市内に現在4か所しかない。しかも、それら全てが満床に近い状況で運営している。

「医ケアに対応できる事業所がない！」

本校で、医療的ケアが本格的に始まって十数年…。小学部で入学した児童が、高校生として卒業を迎える年齢になっています。その間、医ケアの対応ができる放課後等デイサービスは少しずつ増えていますが、卒後の居場所となる生活介護の事業所は増えていません。卒業後、在宅となれば、仕事を
している保護者は働くことをあきらめなくてはなりません。

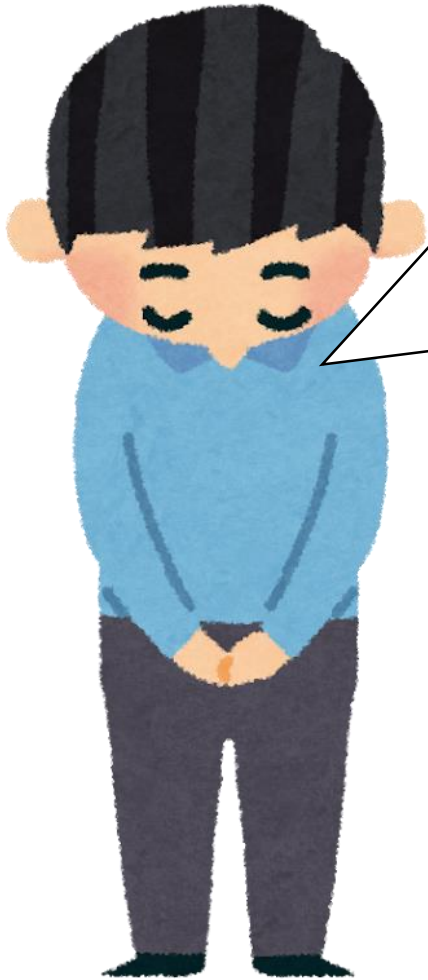


7 学校としてできること



卒業生の日常生活や社会生活の充実を図るため、学校はしっかりと現状の課題に声を上げる必要があると思います。特に、**医療的ケアの必要な生徒が多く在籍する本校が、制度の狭間で課題となっているこの問題に声を上げることが大切だ**と思います。

8 おわりに



本校に在籍する生徒の卒後は、かなり厳しい状況です。

しかし、医療的ケアの必要な児童生徒が利用できる「放課後等デイサービス」が、少しずつ新設されている中で、「生活介護事業所」も新設されることを期待します。

今日、お集まりのみなさんに本校の現状を知って頂いたことも、大切な一歩だと思っています。

ご清聴、ありがとうございました。